

月刊

アジアの友

MONTHLY The Asia-no Tomo

2

FEBRUARY
2010

留学生 30 万人時代の部屋探し



ABK アジアセミナー 語学講座のご案内

無料公開講座

これから外国語を勉強しようと考えている方を対象に、語学の楽しさ・クラスの雰囲気・講師の教え方などを知っていただくための無料公開講座です。

公開講座日程

- | | | | |
|---|------------|---------|-------------|
| ① | タイ語(平日) | 4/06(火) | 19:00-20:00 |
| ② | タイ語(土曜) | 4/17(土) | 13:30-14:30 |
| ③ | 韓国語(平日) | 4/09(金) | 19:15-20:15 |
| ④ | 韓国語(土曜) | 4/10(土) | 10:45-11:45 |
| ⑤ | インドネシア語 | 4/09(金) | 19:30-20:30 |
| ⑥ | ベトナム語(土曜) | 4/10(土) | 11:00-12:00 |
| ⑦ | ベトナム語(平日) | 4/16(金) | 19:15-20:15 |
| ⑧ | 中国語(土曜) | 4/10(土) | 13:30-14:30 |
| ⑨ | 中国語(平日) | 4/14(水) | 19:15-20:15 |
| ⑩ | フィリピン語(土曜) | 4/10(土) | 13:45-14:45 |
| ⑪ | フィリピン語(平日) | 4/16(金) | 19:30-20:30 |
| ⑫ | モンゴル語 | 4/16(金) | 19:00-20:00 |
| ⑬ | 広東語 | 4/17(土) | 11:00-12:00 |

お気軽にお申込み下さい。お待ちしております。

(ミャンマー語等その他アジア各国言語もご相談ください。)



ABKアジアセミナー

☎ 03-3946-4122

FAX 03-3946-4123

E-mail seminar@abk.or.jp

URL <http://www.abk.or.jp/seminar/>

〒113-8642 東京都文京区本駒込 2-12-13

<都営三田線「千石」駅A1出口より徒歩5分>

月刊 アジアの友

2010年2月号 第482号

目次

2	巻頭	留学生 30 万人時代の部屋探し ・レオパレス 21 ・サクラハウス ・イチイ MAST 秋葉原店
13	連載紀行文	写真家・鎌澤久也のメコンのほとりで・・・(第 19 回) 「玉樹」
14	私の意見・私の体験	「夢を叶える。それは自分を信じて頑張ること」 陳 為 ～中国
16	ABK 日本語学校生リレーインタビュー	わたしたち・・・だから日本に留学しました⑥ 王 建琛さん ラウハクンウェティト・ピジットさん
18	知友会通信	奨学金・イベント情報
20	MEMBERS	ご入会・ご寄付のご報告 (2010 年 1 月)

<表紙作品>

若者は親戚、仲間に囲まれて剃髪し、ナーツカ (僧になる前の白装束の出家者) になるところだった。写真を撮ったあと、私も髪を切る儀式に加わった。
(ポーティーサット寺 / サラブリー県 / タイ)

★表紙作者

水谷光一

(Mr.Koichi MIZUTANI)
88 年渡タイ。07 から泰日工業大学で専任講師 (環境経営)。

30万人。お部屋はどうします？

留学生30万人時代の部屋探し

昨年夏に政府が掲げた「留学生30万人計画」は、2020年を目処に留学生を現在のおよそ2.5倍の30万人に押し上げようというものだ。様々な情勢の変化もあり、数字達成への道のりは決して平坦なものとは思われないが、そのための社会的受け入れ環境の整備は、日本が真の多文化共生社会を築くためにも早急に進めていかなければならないものだろう。

特に宿舎については留学生本人はもちろん、その親が安心して子供を日本に送り出すために非常に重要なアイテムであるはずだが、現状はとても充実した状況とは言い難い。

日本学生支援機構(JASSO)が発表した「2009年度外国人留学生在籍状況調査結果」によれば、公営住宅などを含む公的な宿泊施設を利用している人はわずか2割強であり、8割近い留学生は一般のアパート等に宿泊をしていることになる。

仮に大学の寮や公的機関の宿舎に入れたとしても、規則上1～2年で出なければならぬ場合も多く、わずか数年の日本滞在中に何度も引っ越しをしなければならないという、不便なケースも少なくない。

民間のアパートに入るにしても、不動産屋巡り自体が留学生には敷居の高い作業である上、保証人を探さなければならなかったり、敷金、礼金、仲介手数料、火災保険・・・といった日本独特の前金が必要になるなど、留学生にとっては勉強以上に頭の痛くなるような問

題が並んでいる。

また、減ってきているとは言え、未だに堂々と外国人お断りを掲げる家主は存在し、特に都心部などでは、苦勞して条件の良い物件を見つけても、最終的に家主に断られたという話が後を絶たない。

こうした背景からか大学やボランティアの留学生相談室における部屋探しに関する相談件数は、未だに1～2位を争うほど多いそうだ。どうやって良い部屋を探したら良いのか、その方策もシステムも周知されているとは言い難いのだ。

JASSOでは大学が民間の宿舎を留学生用に借り受ける際に助成金を出す「留学生借り上げ宿舎支援事業」を今年度より開始する。しかし大学が独自に確保できる部屋数には限度があり、民間事業者との連携は不可欠なものと思われる。

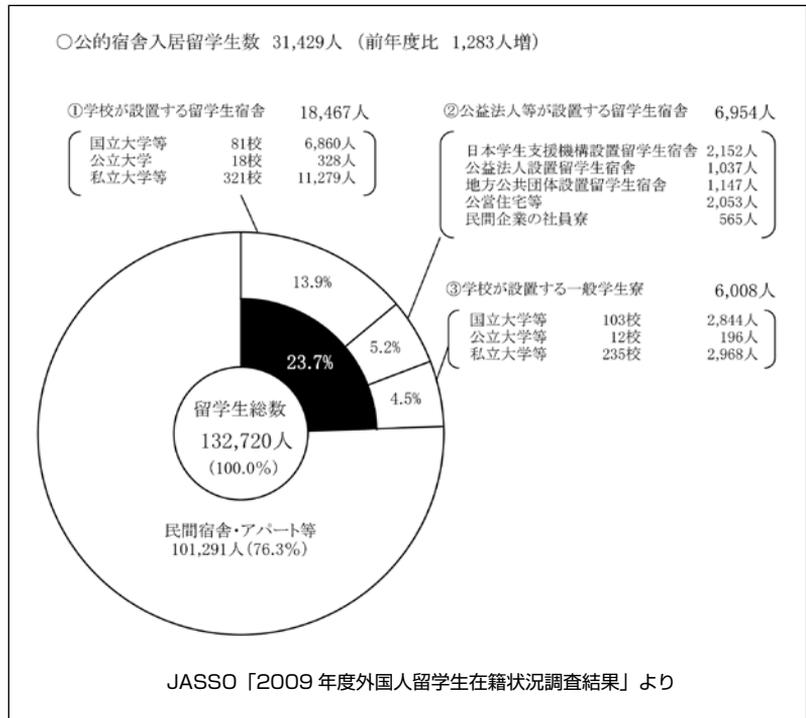
こうしたことから国や大学は日本の賃貸システムに関する教育を留学生に対して行うと同時に、家主や業者に対する啓蒙活動をもっと積極的に展開すべきだろう。そして学校情報や奨学金情報同様に留学生が賃貸できる物件の情報を集め、これを一元的に提供・閲覧できるシステムを構築する。それが難しいのであれば優良な業者をつのり、留学生関連団体のホームページで積極的に案内をしてもらうなど、無駄な時間やお金を使わずに留学生が自分に適した物件にアクセスできる手段を

考えなければなら
ない。

マレーシア人留
学生のAさんは、
都内の私立大学に
通うため、やはり
同じマレーシア出
身の別の大学に通
うBさんとワン
ルームをシェアし
て暮らしていた。
ところが、1年生
の夏休み、同居し
ていたBさんは家
庭の都合で突然帰
国してしまう。A
さんは学費を分納

で払っていたこともあり、翌月の家賃しか用
意することが出来ず、次の部屋も決められ
ないままアパートを退去することになる。荷
物は別の友人宅に預かってもらったものの、恋
人が頻繁に泊まりに来る友人宅はシャワーを
浴びる程度にしか使えず、Aさんは学生寮の
ロビーや24時間営業のハンバーガーショッ
プ、ネットカフェなどを泊まり歩くことにな
った。その間アルバイトに精を出し、まとま
ったお金を手にしたAさんは、3か月後になん
とか新しい部屋に入居することが出来た。現
在は奨学金ももらい、安定した生活をしてい
るAさんだが、3か月間はネット難民だっ
たことになる。

これは極端な例かもしれないが、留学生の
増加にともないこうした事態が増える可能
性は十分に考えられる。勉学に燃える留
学生が、部屋探して疲れ果ててしま
うことのないよう



なシステム作りと、その周知徹底が早期に実
現されることを期待したい。

さて、一般に家主が外国人の入居を嫌がる
のは、過去に何らかのトラブルがあったケ
ースも考えられるが、言葉や文化の違いから
来る不安・・・契約時の煩雑さ、部屋を汚さ
れるかもしれない、仲間を集めて騒がれるか
もしれない・・・という、漠然とした妄想が
原因となっているケースが多い。

逆に言えば仲介業者がこうした不安を取り
除いてくれるのなら、貸すことは厭わない
という家主も存在する。

そこで今回は、外国人への賃貸に関わる
家主の不安を取り除き、増え続ける外国人
入居者をビジネスチャンスとして積極的に取
り込もうとする不動産業者にお邪魔し、そ
のノウハウや今後の展望などについてうかが
った。

留学生30万人時代の部屋探し

File1 レオパレス21

テレビCMでもお馴染みのレオパレス21は、全国に55万室もの賃貸物件を管理しているが、その全てが自社管理物件であり、もちろん外国人の入居に対する制限も設けていない。むしろ国内の少子化が進む中で早くから外国人入居者に着目、韓国、台湾に支店を置いて営業活動を行ってきた。

そして昨年には「留学生30万人計画」を背景に中国人留学生が今後も増加することを念頭に、中国に現地法人を設立、上海と北京でも営業活動を開始した。

「ここ1、2年の中国人入居者の伸びは大きく、すぐに今1位の韓国を追い抜くでしょう」と話すのは同社広報室次長の古玉亨一（ふるたまこういち）さん。

同社の物件は1～2か月単位のマンスリー契約も可能なため、留学先の学校が決まっていない場合など、いったん来日・入居後に別の同社管理物件に移ることもできる。このため海外での契約も比較的気軽に行うことができるというわけだ。

もっとも外国人入居者全体から見れば、海



レオパレス21の物件

外で直接申込んで来る者はまだまだ少数というので、ほとんどの入居者は日本に来てから物件を選んでいるという。

ではレオパレス21の物件がなぜ外国人に人気があるのか。英語だけでなく中国語やポルトガル語を使った積極的な宣伝が功を奏しているのはもちろんだが、それ以外にも同社には外国人を引きつけるいくつかの特徴がある。

その最も大きなものは保証人が不要という点だ。最近では保証人に代わって入居者の保証をする保証会社なるものもあるが、申込が必要であり金銭的にも負担がかかる。

一方で同社では、保証人を不要とする代わりに国内2か所、母国1か所の連絡先を必要としているが、これは友達でも構わないというので、一般の保証人制度に比べると、その敷居はずいぶん低い。

また、礼金が1か月分必要になるが、そのほかの敷金や仲介手数料といったものはかからない。さらに家具・家電付きの物件が多いので、一般の物件に比べて初期費用を抑えることができる。

このほか水道光熱費は別だが、インター



室内のイメージ



古玉さん

ネットはブロードバンド回線が全ての物件に完備されており、こちらは使い放題。通常ブロードバンドを契約すれば、月々5000円ほどはかかるわけで、スカイプなどのインターネット電話で母国の家族と話す機会の多い留学生にとって、そのお得度はかなりのものになりそうだ。

またルームシェアが自由に行えるというのも留学生には嬉しいポイントだ。外国では当たり前前のルームシェアも、日本の単身者向け物件の場合は原則契約者以外が住むことを許可しないケースが多い。もちろんマナーを守った常識的な使い方であることが前提だが、部屋を借りた後に友人と暮らすことも自由にできるので、いざとなれば家賃を抑えることもできる。

レオバレス21の家賃は一般の物件に比べて決して安いとは言えないが、学割プランなど様々な割引キャン

ペーンも用意されている上、こうした数々の特徴を考慮すると、留学生にとってかなり魅力的な物件と言っていいだろう。

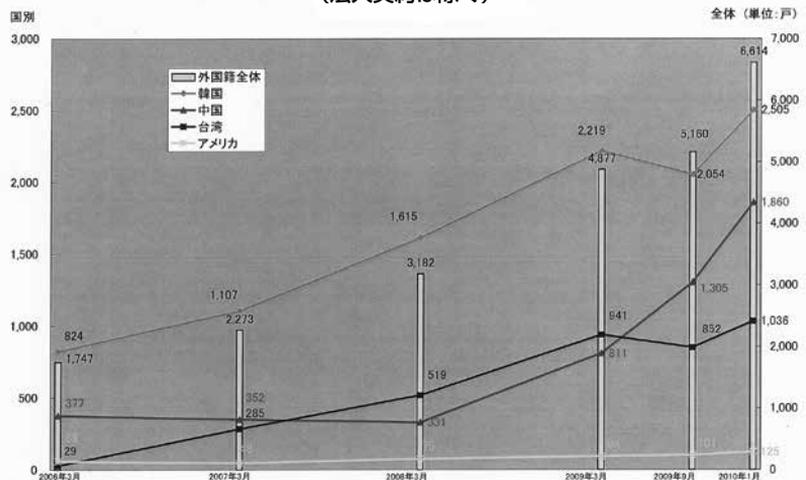
古玉さんによれば、外国人入居者の家賃滞納率は日本人入居者よりも低いそうで、会社として外国人を受け入れることには何の障壁も感じていないという。

もちろんスムーズに住んでもらうためには、サポート面の充実が必要となるが、同社では各国語版の生活マニュアルの他に、外国語サポートセンターが英語、中国語、韓国語、ポルトガル語といった複数言語による電話サポートを行っており、全ての言語とはいかないが、母国語でサポートを受けることも可能だ。

外国人入居者が迷いやすいゴミ出しについても、入居してすぐ部屋に備付けのテレビをつけるとインターネットに繋がり、その住居のゴミ出し日が各国語で案内されるというシステムも作り上げた。

「全国の物件それぞれのゴミ出し日を一つ

レオバレス21の外国籍別部屋利用室数
(法人契約は除く)



一つ調べるのは苦勞しました。」と笑顔で振り返る古玉さんだが、こうしたきめ細かいサポート一つ一つが、外国人入居者が快適に暮らすための基盤を築いていくのだろう。

また、サポートセンターの外国人スタッフは、みな元日本留学生ということで、住居に関すること以外でも先輩として留学生の相談にのることができるという。身近に頼る人はいない一人暮らしの留学生にとっては心強いお話だ。

「ここ数年の不況により、派遣会社などによる法人契約が減少しています。特に南米等からの労働者が数多く居住していた工場周辺地

域の物件では入居率が大幅に下がっており、外国人入居については全てが順調とは言えません」と古玉さん。

しかし今後、「留学生30万人計画」に伴う留学生の増加やFTA（自由貿易協定）などによる新しい外国人労働者の来日が期待されており、同社の外国人入居者にかかる意気込みは強い。

留学生向けの奨学金「レオパレス21 留学生奨学金」制度を2009年から開始し、留学生にとってさらに身近な存在となったレオパレス21は、留学生にとって心強い不動産業者と言えるだろう。

(株) レオパレス21

URL <http://www.leopalace21.com> フリーコールセンター ☎ 0120-0080-21

外国語サポートセンター（英語、韓国語、中国語、ポルトガル語）☎ 0120-9298-21

File 2 サクラハウス

現在東京を中心に209件、およそ1850室を持つサクラハウスは、外国人専門の賃貸業務を行っている。

物件は全て自社管理で、キッチンやバス・トイレを共有するゲストハウスタイプから一般のプライベートアパートタイプ、個室に二段ベッドを複数入れて寝室を共有するドミトリタイプまで、入居者の予算や希望に合わせた物件を幅広く用意している。

中でも人気があるのはゲストハウスで、同社もこのタイプに力を入れている。ゲストハウスとは、鍵がついた個室に、キッチンやバス・トイレ等は共有という、一戸建や2LDK以上のアパートを使った物件だ。家賃は4万

2千円からで6～7万円の物件が最も多いという。ほかにシェアードルームという、ゲストハウスの一部屋を2～3人でシェアして入居するタイプの人気も高い。

“シェア”であることを考えると、家賃は若干高めに感じないでもないが、全ての物件



ゲストハウスのリビング

は敷金・礼金不要の上、水光熱費、インターネット使用料込み、家具も付いている。さらに最低契約日数は一月からで、デポジットの3万円以外は家賃しかかからないから、まさに外国人、特に日本に来たばかりの人や、あと1年で卒業なのに寮を出なければならないといった留学生にはこの上なく良い条件が揃っていると言えるだろう。

同社の物件には入居者100名規模の新築大型物件もあるが、多くは戸建てやアパートを大家から借り受け、安全面、衛生面、機能面などで最小のリフォームを施した上で賃貸している。日本人には古くて敬遠されがちな物件も、地の利と衛生面さえクリアしていれば、外国人は外観や内装は気にしないという。むしろ畳部屋などを多く残す日本家屋などは、古き良き日本をノスタルジックに感じることができるということで、人気もあるようだ。

入居者は世界80か国からののぼり、その内訳は韓国、アメリカ、フランスが約200名ずつ、次に中国が約120名、これにドイツやイギリスなどのヨーロッパ圏が約70名ずつ



武蔵さんと鈴木さん

と続く。全体では6割が欧米、4割がアジア出身者という構成になっている。

こうした多国籍の入居希望者の需要に応えるため、オフィスでは英語やフランス語、韓国語など5か国語に対応。さらにホームページ上ではスペイン語なども加えた8か国語でサポートを行っている。

開業した18年前は英会話教師など、東京で働く欧米人が主な顧客だったが、その後は一般の長期滞在者や留学生の数も増え、現在留学生は全体のおよそ3割を占めているという。

「留学生に関しては特にアジア出身者が年々伸びており、アジア各国言語での対応を急いでいます。」と話すのは営業部広報宣伝課の武蔵瑠美さん。武蔵さんによると、ほとんどのスタッフが海外留学経験を持っているため留学生の苦勞もわかり、彼らの立場に立った入居後のサポート、生活相談を行っているという。

サクラハウスの物件は都内および近郊地域に広がっており、入居者も約2000名にまで増えている。このため現在はエリアをAからE



約100名が入居するシェアルーム&ドミトリー



他の入居者とくつろぐ留学生

までの5つに分割し、それぞれ担当チームを分けることで、物件のケアや生活面、近所での買物情報などの入居者サポート、近隣住民からの要望などにきめ細かく対応している。

営業部主任企画開発担当の鈴木智子さんによると、近隣とお付き合いについては開設時の挨拶はもちろん、機会があれば地域イベントへの参加なども入居者に勧めているという。

「当初は外国人ということで、近隣住民から拒否反応を示されることもありましたが、若い入居者たちが地域のお祭などに参加することで、入居者、地域住民の双方に喜んでもらえる。その地域の活性化にも貢献しているのではと思っています。」(鈴木さん)

また、月2～3回は同社の賃貸物件と、関連会社が持つホテル(サクラホテル)に滞在する全ての入居者を対象にイベントやパーティーを行っており、入居者に日本文化に触れる機会を持ってもらうと同時に、入居者同士の触れ合いの場も積極的に提供している。

もっとも様々な大陸から違う文化の者同士が集まり生活を共にすることで、予期せぬ問題が発生し管理も大変なのではと少々心配を

してしまうが、いわゆるゴミの分別や、週末、遅くまでパーティーをするための騒音問題など、ほとんどはスタッフが現場に行って話をすることで解決できる範囲に収まっているという。入居者は共同生活であるということを十分に納得した上で入居しており、大きなマナー違反はほとんどないということだ。

また、どうしてもゲストハウスでは集中して勉強ができないといった場合など、何らかの事情でその物件を出たいといった場合は、別の物件を勧めて移ってもらうなど、多彩な物件を所有する同社ならではの利便性を生かして対応している。

ただし鈴木さんによると、一人になりたいという留学生はあまり多くないらしい。

「留学生の特徴として一人では寂しいと言われる方が大変多く、せっかく外国に来たので、いろいろな国の方と友達になりたいとゲストハウスを選ばれています。ですから勉強も交流も一生懸命しているというイメージが強いですね。」

また武蔵さんは、サクラハウスの存在の原点はこの共同生活にあると話す。

「アパートに一人で住んでいても、周りの人と交流があまりない。会話を交わす相手がそばにいないというのは寂しいので、ゲストハウスで和気あいあいと情報交換をしながら、楽しく日本ライフを送ってもらおうというのがサクラハウスのコンセプトなんです。」

18年間事業を行ってきた同社だが、まだまだサービス面については手探り状態にあると鈴木さんは話す。

「気付いた時に迅速に対応していくというこ

とで、入居者のニーズや、マーケット動向の調査というものを行い、日々入居者がどう考えているのかを真剣に聞く。それを徹底してやっていきたいと思います。』

独りぼっちのアパート暮らしは嫌だけど、隣との付き合いも薄い大きな学生会館も味気なくて・・・という方は、サクラハウスの物件を覗いてみてはいかがでしょうか。

株式会社サクラハウス

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-2-6 西新宿 K-1 ビル 2 階

☎ 03-5330-5250 E-mail : info@sakura-house.com

URL: <http://www.sakura-house.com> 営業時間：週7日 8:50～20:00

※同社ではホテル事業もっており、一般の旅行者だけでなく、学校や企業の集団短期研修などにも対応している。

File 3

イチイ MAST 秋葉原店

株式会社イチイは、古くから外国人向けの物件紹介に力を入れており、インターネット上では多言語（英語、中国語、韓国語、ロシア語、日本語）の物件検索サイト「Live in Japan」(<http://www.live-jpn.com>)も運営している。

同社は新宿、池袋、秋葉原、吉祥寺の全ての店舗（MAST イチイ）で、外国人に対して積極的な物件紹介を行っているが、特に秋葉原と吉祥寺店には国際部が置かれ、外国語（英語、韓国語、中国語、モンゴル語）による接客も行われている。（*吉祥寺店は韓国語のみ）

外国人お断りという物件でも、交渉することで可能性は広がると語る MAST イチイ秋葉原店店長の高野友博さんに、現在の留学生を含めた外国人の部屋探しについて、お話をうかがった。

——— 外国人の方はこのお店が扱っている全ての物件を選べるのでしょうか？

ほとんどお貸しできる物件ですが、中には家主さんが外国人はちょっと・・・という物件もあるので、そういったお部屋は無理にはお勧めしません。ただ、この国際部という場所では全てのお客様を受け入れて、あとは家主さんと密に交渉をしていくという形をとっています。日本人の場合も同じですが、外国人といっても様々な立場のお客様がいますから、交渉することで可能性は大分広がります。

——— 登録データ上ではダメでも確認・交渉をすることで大丈夫ということもあるわけですね。

その入居者がどうかということは、家主さんにはわかりません。家主さんが何を信用するかというと、私たち不動産業者なんです。ですから家主さんが私たちを信用してくだされば、今回は任せてみるかということになるわけです。逆に言うと、期待を裏切らないようにやらないといけないというプレッシャーはあります。



高野さん

—— 貴店では外国人入居者の受け入れを積極的に行っているわけですが、家主さんの反応はいかがでしょうか。

受け入れについては賛否両論あります。初めから日本人だけにしたいというケース、面白そうだけど、どんなサポートをしているのかと興味を示すケース。その割合は半々に別れます。そこで私たちのソウル支店のことや、入居までの流れなどを紹介した上で、私たちが責任を持って紹介する、言葉のサポートもするというところまで説明して、ではやってみようかなとなる。そこから始まるわけです。また、少子化で日本人は減っていますから、その部分は現実問題として外国人で補填していかなければなりません。それならば早い段階でやったほうが良いという話はしています。いずれにしても少し前に比べて、外国人には貸さないという家主さんは減っています。

—— 外国人入居者について特別に注意を払っている点がありますか。

音関係とゴミの出し方、それに複数入居(ルームシェア)が3大ポイントですね。音に関してはホームパーティーを夜中まで行うといったことや普段の生活音ですね。そういっ

たところは十分に注意をします。複数入居は完全に約束違反ということで、解約される可能性があるという説明はしつこいほどします。

—— 貴店には様々な国籍の方がいらっしゃるのでしょうか。

うちは韓国にソウル支店があることもあって韓国人のお客が多いですね。また、中国人、モンゴル人スタッフもいますので、そちらのお客も増えています。こうしたことから現状はおよそ8割がアジア人という状況ですが、欧米のお客も徐々に増えています。

—— 韓国の支店で物件を決めてくる方も多いのでしょうか。

そういったケースも最近は出てきていますが、ほとんどは一度日本に来てから探すというのがメインです。外国の物件ですから、実際に見てみないとイメージだけでは誤解してしまうこともありますし、日本の賃貸契約の性質上、現地においてその場で契約というのは少し難しい面もあります。

—— 契約については丁寧に、慎重に行っているということですね。

善かれと思ってやったことが、逆に会社の評価を下げることになってしまうこともあります。外国の方はコミュニティがとても発達しているので、一度悪い評価がついてしまうと、どんどん悪い方向に行きかねませんから、そのあたりは慎重にしています。また、お客様が留学生の場合は契約の説明などが雑になる不動産屋も多いようですが、うちは丁寧に手間をかけて行っています。

—— 外国人入居者に関して、日本人と比べて難しいと感じることはありますか。

一言で言うと文化の違いです。例えばゴミ

の出し方が悪いケース一つにしても、それはその方が単にルーズなのか、こちらの伝え方が悪いのか、入居者とこちらのクオリティに対する考え方にズレがあるのか、そういう疑問は常にたくさんあります。うまく言い逃れをしているのでは無いかという錯覚に陥ってしまう時があり、それは非常に難しいと感じるところです。

——— 日本人とは違うところ、外国の方ならではの要望というものはありますか？

金銭的サービスを正直に要求してくるところですね。例えば先に家賃3か月分を払うから、値引いて欲しいといったように、交渉が入る傾向が多く見受けられます。そういった場合、私たちとしても飲めるところは全て飲むようにしています。またルームシェアを希望する方も多いですね。

——— ルームシェアが家主さんに嫌がられる理由は何なのでしょう。

大抵は固定概念です。騒々しくなる、2人のうちの1人が何かの理由で出てしまうと家賃が滞るかもしれないといった不安です。また、ワンルームには、1人で静かに暮らして欲しいという、希望というか願望もあります(笑)。細かいところでは、設備関係の消耗が激しくなるということもあります。ですから2人でもいいから、その代わり家賃を少し上げて欲しい、と言う家主さんもいます。

——— お店を訪れる留学生の数は増えていくと感じますか？

感じます。国籍のパリエーションも豊富になっています。今まで出会わなかったような国の方とお目にかかれる機会も増えていますから、国内の留学生受け入れが進んでいるということを実感しています。

——— 一般の外国人に比べて留学生は入居



イチイが運営する多言語物件検索サイト

「Live in Japan」(<http://www.live-jpn.com>)

しやすいいいことはありますか？

家主さんによるので一概には言えませんが、大学の近くに宿舎を持っている家主さんだと、その大学に来ている留学生や研究員については大歓迎だと言います。ただ、その中でも国籍地域の好みは別れます。

——— では家主さんにとって、留学生を入居させるメリットはありますか。

留学生は部屋が見つかるとすぐに契約してくれますので、そこは家主さんにとって大きな魅力だと思います。逆に悪い点というのは比較的短期間で出てしまうところでしょうか。つまり回転率で考えるか長期スパンで考えるかなのですが、今は日本人でも2年の更新時で出てしまう方が多いので、私自身は留学生という選択肢は良いのではと家主さんには話

しています。

——— 実際に部屋を探す留学生にはどのようなアドバイスをを行っているのでしょうか。

学校のそばで自転車通学ができる7万円の部屋と、学校から電車で30分離れた4万円の部屋で交通費が1万5千円かかるところを比べて、どちらがいいかとなった場合、留学生は7万円の部屋がいいけど家賃が高いので2人でシェアしたいとなるわけです。もちろんこうした選び方はありなのですが、留学生は土地勘がなく、どうしても視野が狭くなりがちです。ですから、「学校の近くだと10件しか部屋はないけれど、電車で20分離れると50件見つかって、定期代も6000円だから、こちらのほうが得ではないですか？ 学校からアパートまでの間でバイトを探せば、仕事の選択肢も広がりますよ」と、逆に提案をさせていただきます。するとちょっと見てみようかなとなり、実際にご案内すると、こんな良い街があるんですねと気に入っていただけるわけです。

——— 学校の近くばかりではなく、家賃と交通費のバランスを見ながら周辺に目を向けて見る、ということですね。では国際部としては、今後賃貸物件にどのような希望をお持ちですか。

キャンペーンや割引などの付加価値を付けてお得感を出すのではなく、本当の意味で外国人の方が満足してくれる物件を提供していきたいというのが本音です。今、部屋探しを通して、様々な外国の方の声を聞いているわ

けですが、その声を蓄積させ、それを家主さんにつけて理想に近い物件をまず一つ作り、それを増やしていく。そういった新しい借り方のスタイルというものを模索中です。何の違和感もなく摩擦もなく入れる物件があれば、サポートをする私たちも楽しいし、入居者も満足してくれれば、お互いに良い関係が築けますから。

——— 具体的にはどのような物件が考えられますか。

それぞれの地域性があるので、その地域にあったものを作っていくことになるとは思いますが、やはり敷金・礼金は無くし、家具、備品関係がついていて入居時の初期費用を抑えられるようなものですね。その上で家主さんの収入は落とさない、そんな物件が理想です。そういった意味で、今はチャンスだと思います。空室の競争がありますから、最初の利益云々よりもとりあえず入居してもらい、在室期間合計の賃料収入で見ていく傾向があります。1か月部屋を空けるのであれば礼金を無くしても1か月早く埋めたほうがいい、という考えに家主さんになってもらえると、お客様に提案しやすい物件をつくりやすいということはあります。とにかくニーズにマッチしたやり方でお客様も家主さんもお互いに満足できるような物件がどんどん出てきてくれれば、私たちも元気に仕事ができるのではないのでしょうか。

——— 本日は貴重なお話をお聞かせいただき、ありがとうございました。

株式会社イチイ MAST 秋葉原店

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町17 アサヒKビル2F

☎ 03-3252-4808 URL www.mast-ichii.jp

営業時間：(平日・土) 9:00～18:00 (水曜休み)、(日・祝) 9:30～18:00

メコンのほとりで..

十九、玉樹

昌都から九十九折りの坂道を登りつづけた。ここにくるまでもいくらでも危険なところがあった。ガードレールなどないし、対向車とすれ違おうとすれば、どちらかが崖のぎりぎりまで車を寄せて止まり、慎重に進むしかない。窓から顔をだすと、断崖絶壁だけが大きく口を開けている。ちよつとでもハンドル操作を誤ったらそれでさようなら。命をドライバーにあずけてしまつたも同然で、早くこの場を通り過ぎてくれることをひたすら願う。しかし、先々同じようなところがあるのかと思うと、神様にでもすがりつきたくなる。

4800メートルほどの峠を越え、さらに進むとチンコー麦（大麦の一種）を刈り取っていた。これでチベット族の主食ツアンパをつくる。ツアンパとは粉に碾いたチンコー麦を、団子状にして食べるものだ。しばらく起伏の激しい曲がりくねった道を進んでいると、突然、谷の向こう側に遊牧民のテントと、何千頭というヤクの群れがいた。方々で放牧していたヤクが夕方になり、一堂に集まったのだ。高度計を見ると4300メートルほどだった。

標高3700メートルの玉樹に着いたのはそれから2日後のことだった。青海省に入り草原や山並みのつづく谷底を進んでいると、ジエグ・ゴンパというサキャ派の寺院が小高い丘に聳え、



らお布施をもらっていた。こうしていただいたお金で巡礼の旅をつづけるのだ。ぼくもわずかながら自分の幸運を祈りつつお布施をした。建物の裏庭はマーケットになっていた。地面にビニールなどを敷いて衣服などが並べられ、人々でこつた返していた。建物の中に入っていくと、小さな店の寄り合いだった。テラスがあり、そこで若い僧が2人、欄干にもたれ掛かって外を眺めていた。ジエグ・ゴンパで修業しているのかと聞くと、違うという。玉樹はここを中心に宗教活動が盛んなところで、郊外にもチベット寺院が多く、信者が後を絶たない。巡礼をかね賑やかな街に遊びにきたのである。宗派を聞くとサキャ派とカギユ派だという。旧教の「紅帽派」だ。カメラを向けると、一瞬、困つたなあとといった顔をした。が、ひとりが優しい目目で応じてくれた。生きることの厳しさと、信仰の慈しみを身につけた目だった。

巡礼者や行き交う人たちが活気に溢れ、古くは交易都市として栄えたこの地域最大の街だ。

街の中心に3階建ての建物があり、入り口近くに巡礼僧がお経を唱えなが

〈写真〉青海省に位置するメコン川源流付近で最大の街玉樹。以前はカム地方と呼ばれチベット族が大半を占める。ちなみにぼくは体調を崩し、この街の病院で5日間入院した。

かまざわきゆうや・・・(社)日本写真家協会(JPS)会員、駒澤女子大学非常勤講師

中国雲南省を中心にアジアを撮り続ける。近年はメコン川、長江など、川をテーマにそこに暮らす人々に焦点を当てている。「メコン街道」など写真展を多く開催。著書に『雲南最深部への旅』(めこん)、『メコン街道』(水曜社)等

東工大卒業の日。研究室の仲間
たちと。(前列左から2番目)



勉強ができなかったということ。ですから大学院では、今度こそ水処理を！と思っていたのですが、同じ研究室にもう一人、私と同じことを研究したい人がいて、どちらがこのテーマを担当するか、くじを引いて決めることになりました。そして私は運悪く外れてしまい、代わりにマイクロカプセルの開発というテーマを与えられました。

それまで高分子についての勉強はあまりしていなかったのですが、初めは自分でできるのか戸惑いましたが、研究室はとても自由な雰囲気、少しずつ研究が楽しくやり甲斐のあるものになっていきました。

マイクロカプセルとは医療分野に使う、顕微鏡を使わないと見えないような小さな中空型のカプセルで、一般に飲み薬などに使われ

ているものとは違います。その中に薬物や酵素を入れて体内に取り込むのですが、徐々に成分を放出していきける徐放性がマイクロカプセルの特徴です。

このカプセルを化学合成によって作るのですが、一回作るのに、ものすごく時間がかかりますから、一か月間かけて合成したものの、結果が良くなりませんでした。一から作り直し、ということの繰り返しでした。

また、先生と会う機会は週に一回の談話会以外にあまりなく、基本的には自分で研究を進めなければなりません。これは正直大変だったのですが、自分でいろいろな資料や文献を調べ、良い方法を見つけていく。それは自分の力で解決方法を導くためのよいトレーニングになりました。

壁にぶつかった時、身近に先生がいれば壁をすぐ乗り越えられるかもしれませんが、でもそれは自分が導き出した考えではなく、先生の考えになってしまいます。

ある時の談話会で、先生は私のやり方について、「この方法ではできない」と言われたのですが、私は絶対にできるとやり続け、カプセルを合成することに成功しました。その喜びは本当に大きく、先生も「素晴らしい、世界であなたにしか作れない」と、驚いていました。

先生のサポートが少なかった点については不満もあります。卒業できないかもしれないという不安から泣いたこともあります。でも今こうした結果を得て、自分を信じてがんばれば、夢は必ず叶うと自信を持って言えます。そして日本では、がんばれば必ず収穫がある。だから日本に来て良かったと思っています。

正直、留学する前は日本に対する印象はあまりいいものではありませんでした。私の両親は戦争経験者であり、日本のことはあまり好きではなく、私もその影響を受けて育ちました。

でもたくさん日本人と接することで、日本人は想像していた人々とは全く違い、親切で、人情味がある、そんな人々だとわかりました。困ったことがあれば、日本人に相談すれば助けてもらえる。今は心からそう思っています。

来日当初は日本で博士号をとり、帰国して大学の先生になりたいと思っていましたが、今までずっと心配をかけてきた高齢の両親にも何かあったら、一生後悔をする。だから、私が安定した収入を得ることが今は親孝行になると思い、この春日本で就職することにしました。会社

は中国にも進出していますから、いずれは今まで勉強してきた知識を中国のために役に立てたい。それが私の今の目標です。



留学生仲間と訪れた日光東照宮で

夢を叶える。それは自分を信じて頑張ること

陳為 Ms.CHEN WEI ~中国(江蘇省)

東京大学大学院工学研究科化学システム学専攻 中尾・菊池研究室

高校時代、私は進学校に通っていて成績も良かったのですが、3年生の時に母が重い病気を患い、看病のために勉強に専念できなくなりました。その結果、自分が志望した大学に入ることができず、卒業して政府機関に就職してからも、機会があれば良い大学に入り、思いきり勉強がしたいと思っていました。

そして勤め始めてから2年経ったころ、アメリカの大学に留学することを決め、そのための準備も始めました。ところがTOEFLの試験も受けていよいよ、というところで運命の出会いがあり、当時日本に留学中だった男性と結婚することになったんです。

当初、私は彼がすぐに中国に戻ってくるものと思い、仕事を続けながら待っていたのですが、彼のもう少ししばらく日本で暮らしたいという気持ちを聞いて、私も彼の下に行き、日本の大学で学ぶことを決意しました。

日本の大学では当時深刻に感じていた中国の水質汚染を改善するための水処理を研究をした



いと思い、東京工業大学(東工大)工学部の開発システム工学科に入学しました。

大学の授業には中国では学ばなかった科目も多く、私は目を輝かせて勉強に取り組みましたが、初めの頃は先生の話がはつきりと聞き取れず、授業を録音して、家に帰ってそれを聞きな

がら復習をするという毎日を送っていました。

そんな勉強漬けの生活を数か月送った2004年の10月頃、彼が日本での就職を断念し、中国に帰ると言い出したんです。しかもそれを聞かされたのは帰国の2週間前で、私はこれからどうなってしまうのかと、驚きと不安で

目の前が真っ白になってしまいました。

生活はアルバイトをすれば何とかなると思いましたが、反面、せつかく日本で学ぶチャンスを得たのだから、勉強を大事にしたいと思い、多くの時間をアルバイトに費やしたくはありませんでした。

相談をした先生方や留学生課の方からも「今は我慢して勉強を大事にしなさい。成績を上げれば奨学金ももらえるし、徐々に生活も良くなるはず」とアドバイスをいただきました。私も、アルバイトに時間を使えば、奨学金は絶対にもらえず、どんどん悪循環になると思い、それまで以上に勉強に集中しました。そのおかげで翌年には無事奨学金をもらえることになり、最低限のアルバイトだけで生活できるようになったんです。

こうしてがんばったおかげで、学部を卒業することができ、東京大学(東大)大学院進学も果たすことが出来ました。

ただ大学生活で残念だったのは、4年生から始まる研究で、私がしたかった水処理に関する

ABK日本語学校生リレーインタビュー

わたしたち。。だから日本に留学しました㊦



王 建琛さん ~香港 (カナダ)
(Mr. WONG KIN SUM KENSON)

ラウハクンウエティト ピジットさん ~タイ
(Mr.LAOHAKUNWETHIT PHISIT)

ピジットさん

王さん

——— 日本留学の動機を教えてください

ピジット 私の家は車の部品を販売しており、多くの日本のメーカーと取引があります。今はタイの貿易会社を通してこの部品を買っているのですが、自分たちで直接交渉ができるようになればもっと安く買い付けることができます。そのため私は日本語を学び、専門学校でグローバルビジネスについて勉強するために日本に来ました。ABKに入学したのは、日本をよく訪れている伯父が、良い学校だと推薦をしてくれたからです。

王 私が大学を卒業した時は世界の景気が一番悪い頃で、卒業後半年ほど仕事を探したのですが、希望する仕事は見つかりませんでした。少々落ち込んでいた時、たまたま見えていたテレビで、香港で日本留学フェアが行われるというニュースが流れていました。私自身は留学など考えて

もいなかったのですが、父が「日本留学に興味があるなら行って見ないか？」と聞いてきたんです。日本にはアニメや漫画で昔から親しんできましたしから興味はありましたが、留学するにはたくさんのお金がかかるので、親に迷惑をかけたくないと大変悩みました。でも人生の中でこういう機会はめったにないと思い、行ってみることにしたんです。

ABKを選んだ理由は留学フェアに出ていた学校で唯一全日制の学校だったからです。自分は短時間で日本語をマスターしたかったので、授業時間も長く、宿題や試験もたくさんあるABKに決めました。

——— 日本で生活した感想はいかがですか？

ピジット 環境がいいですね。東京でも空気がきれいです。バンコクは車が多く排気ガスの量

もすごいので、東京が大会とは思えません。また電気製品やアニメグッズが安いのも素晴らしい(笑)。

王 電車がすごく静かなのはいいですね。香港は電車の中がうるさくて、イヤホンで聞いている音楽も聞こえないくらいです。それからやはり日本はイメージ通りのハイテク (high technology) な国です。日本に来たばかりの頃、日本の携帯電話を初めて持って、小さいのに何でもできると本当にびっくりしました。私は大学でコンピューターサイエンスについて学んだのですが、できれば日本で就職をしたいと思っています。

——— 戸惑うことはありましたか。

王 香港から来た人は街にゴミ箱が少ないことに戸惑うと思います。香港では10メートルおきにゴミ箱がありますから。それから物価ですが、日用品や食べ物など、生活に必要なものが高いのは苦しいですね。

ピジット 私も不満なのは食費です。タイでは100円で食べられるものがここでは300円、400円出しても食べられない。食費についてはタイの10倍くらい高いのではないかと思います。

——— **ABK 日本語学校で学んでみた感想を教えてください。**

王 先生方は本当に優しく親切だと思います。毎回レベルの低い質問をする度に先生に迷惑をかけているような申し訳ない気持ちになるのですが、先生はいつも面倒くさがらず、嫌な顔一つしないで誠実に答えてくれます。

ピジット 私は何よりクラスのみんなど出会って一緒に勉強できたことが楽しかった。

——— **では、クラスで不満だったことはありますか？**

ピジット 私はタイの大学で日本語を学んだのですが、その時と教科書が同じなので、ちょっとつまらないです。また、わかっていたことで

すが、毎日宿題、毎日試験は不満です(笑)。でも一番の不満はクラスのみんなどが中国語で会話をすることです。

王 クラスには台湾人が多く中国語がわからないのは私たちを含めて5人だけでした。だから、「日本語で話そう」運動をしたのですが、あまり効果がなくて(笑)。せっかく日本に留学しているのですから、できるだけ日本語で会話をしないと、日本語力は伸びないと思います。

——— **普段の楽しみはどんなことでしょうか。**

ピジット カラオケです！最初は一人で近所のカラオケ館に通っていたのですが、途中から王さんも加わって2人のカラオケクラブになりました。

王 香港にいた時はカラオケは行ったことも無く、時間の無駄だとさえ思っていたのですが、ピジットさんに誘われて行ってみたらとても楽しくて、はまってしまいました(笑)。今ではピジットさんが行けない時も一人で行って、5時間歌いまくっています。最近では自分の部屋よりカラオケルームのほうが落ち着くんです。

——— **どんな曲を歌うんですか？**

ピジット 王さんは水樹奈々専門ですね(笑)。私はゲッターロボなど、アニメの曲が専門です。

——— **これからの予定を教えてください。**

ピジット 私は専門学校に進学しますが、卒業後は日本で貿易会社に就職して仕事を学びたいと思っています。そしていつか帰国して家業の役に立つことが目標です。

王 私は今就職活動中ですが、日本企業で日本のハイテクを学びたいですね。ここで就職できなかったら本当に残念です。そして将来は起業して、CEOになってお金持ちになりたいと真面目に考えています(笑)

——— **お2人とも目標を達成できるよう、がんばってください。**



<日本留学に関する情報は JPSS で！ <http://www.jpss.jp/>>

奨学金情報

旭硝子奨学会 奨学金

対象: ① タイ、インドネシア、中国、韓国の国籍を有し、指定大学院の修士課程（原則1年）または博士課程（原則第1学年または第2学年） ② 国費または他の財団から奨学金を受けていない者

給付金額: 月額 100,000 円

給付期間: 在学する学校の正規の修学期間

応募: 指定大学の担当窓口を通して

募集期間: 4月初旬締切（締切は各大学で異なります）

主催団体連絡先: 〒100-0006 東京都千代田区

有楽町 1-12-1 旭硝子株式会社内 財団法人

旭硝子奨学会 ☎ 03-3218-5285

佐川留学生奨学会

対象: ① 東南アジア 諸国 (ASEAN) の国籍

を有する私費外国人留学生 ② 学部3年次（医・歯・獣医学部は5年次）に進学する者、大学院博士課程（博士前期課程）の1年次に入学する者、大学院博士後期課程の2年次（ただし、医・歯・獣医学部は博士後期課程の3年次）に進学する者 ③ 2010年4月1日現在で、学部生27歳未満、大学院生35歳未満であること ④ 他の奨学金を受けていない者

給付金額: 月額 100,000 円

給付期間: 2年間（2012年3月まで）

応募: 指定大学の担当窓口

募集期間: 4月中旬締切（締切は各大学で異なります）

主催団体住所: 〒600-8413 京都市下京区

からすまどおりぶつこうじくだるおおまんごころちう 烏丸通仏光寺下丸大政所町 678 番地

財団法人 佐川留学生奨学会 事務局

TEL 075-371-0818 FAX 075-344-2818

イベント情報

2010年第1回 日本語能力試験 実施案内 (国内)

今回から日本語能力試験が新しくなります！

日本語に関する知識とともに、実際に運用できる日本語能力を重視します。そのため、文字・語彙・文法といった言語知識と、その言語知識を利用してコミュニケーション上の課題を遂行する能力を測ります。レベルを現行試験4段階（1級、2級、3級、4級）から5段階（N1、N2、N3、N4、N5）

に増やします。※「N」は「Nihongo (日本語)」、「New (新しい)」を表します。

<試験日> 2010年7月4日(日)

<受付期間> 2010年3月26日(金)～4月30日(金)(消印有効)

<受験票の送付> 2010年6月11日(金)(予定)

※願書付き受験案内は、2010年3月中旬から1部500円で全国主要書店にて販売予定

<詳細情報> http://www.jees.or.jp/jlpt/jlpt_guide_2010_1st.html

第51回「外国人による日本語弁論大会」出場者募集

<開催日> 2010年6月5日(土) 13:00～

<会場> 新潟市民芸術文化会館「りゅーとぴあ」(☎025-224-5611)

<応募資格> 次の1から3の条件を同時に満たす方

1. 母語が日本語以外である
2. 大会当日の年齢が満15歳以上である
3. 過去の本大会で外務大臣賞または文部科学大臣賞奨励賞を受賞していない

<応募締切> 2010年4月13日(火) 17:00までに必着

<応募方法> 出場希望者は、下記の1～4を郵送してください。

1. 所定の申込用紙
2. カセットテープまたはCDに録音した
3. スピーチ原稿およびそのコピー2部
4. 顔写真2枚

<問合せ先> 財団法人国際教育振興会「外国人による日本語弁論大会事務局」

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21

☎03-3359-9620 FAX 03-3353-8908 E-mail benron@nichibei.ac.jp

URL <http://www.nichibei.ac.jp/>

<主催> 財団法人国際教育振興会、国際交流基金、新潟市

KANAGAWA CAREER EXPO 2010

日総ブレイン「外国人留学生・キャリアのための合同会社説明会」を開催します。「グローバルな経験・能力を活かしたい!」そんな方々の為に、グローバルな企業を集めた就職説明会です。学校・仕事が忙しい方も、ゆっくりと企業の担当者と話すことができる絶好のチャンスです。

<開催日程> 2010年5月20日(木) 11:00～17:00

<会場> 新都市ホール(横浜駅東口 横浜そごう9階)

<参加対象者> 外国人留学生、外国人キャリア(一般学生も参加OK!)

<詳細情報> <http://www.ryugakusei-job.com/index.html>

<主催会社> 株式会社神奈川新聞社、日総ブレイン株式会社

MEMBERS

〈ご入会とご寄付の報告〉

2010年1月

特別会員

(1口)

日本シグマックス(株) 新宿区

賛助会員

東洋パーツ(株) 秩父郡

昭和西川(株) 中央区

亜細亜大学 国際交流部 武蔵野市

佃 吉一 板橋区

正会員

(2口)

佐藤 順子 浜松市

(1口)

石田 恒久 港区

吉原 エツ子 始良郡

外山 経子 八王子市

竹田 繁 南陽市

星野 やよみ 三鷹市

安藤 哲生 小金井市

兼重 一郎 横浜市

中西 鶴子 名古屋市

新田 宜子 西東京市

野村 美知子 佐倉市

橋本 イスラム ヌルール 坂戸市

牧野 政子 宝飯郡

中島 正喜 川崎市

広江 重徳 浅口郡

伊藤 順 安曇野市

豊島 正大 横浜市

吉原 秀男 大阪市

遠藤 昭 我孫子市

山本 仁 伊東市

忍足 林基 江東区

森尾 正照 北巨摩郡

新井 重光 つくば市

富岡 昭二郎

小笠原 靖子

寺門 克郎

勝山 桂香

荒川 雄彦

土屋 テル

大益 牧雄

山田 守一

小林 泰子

大和 正國

武智 康子

高木 シゲ子

田中 千佳子

奈良 自起

福本 一

工藤 博司

清水 国夫

栄通信工業(株)

高橋 典子

倉部 絹代

(財)日立国際奨学財団

永田 隆彦/恭一

井上 美和子

(有)プルミエ(アクア)

山田 裕子

田原 晶子 鹿児島市錦江台1-24-5

渡辺 穰二

(株)デリー

重野 幸子

米林 太久実

小池 都

佐藤 郁夫

西田 祥子

佐々木 孝一

三橋 隆資

小倉 美恵子

星野 陽子

H. DESBOIS

田井 亮吉

小林 浩

鈴木 秀明

瀬尾 秀彰

鎌倉市

相模原市

習志野市

千葉市

所沢市

杉並区

京丹後市

港区

板橋区

鶴ヶ島市

練馬区

北区

江東区

大田区

船橋市

酒田市

中郡

川崎市

横浜市

練馬区

千代田区

川内市

文京区

松戸市

三鷹市

さいたま市

越谷市

文京区

白桦市

品川区

さいたま市

仙台市

安城市

文京区

習志野市

川崎市

青梅市

ベルギー

神戸市

松戸市

豊橋市

北区

出澤 正徳

完戸 鶴

中原 和夫

村田 徹也

(財)西原育英文化事業団

みずほ国際交流奨学財団

菊地 玲子

柴田 健司

稲澤 宏一

久保田 智弘

(社)東京都専修学校各種学校協

会

水戸アカデミー

水戸市

三鷹市

調布市

気仙沼市

那覇市

文京区

世田谷区

韓国

相模原市

函館市

下都賀郡

文京区

金沢市

品川区

富里市

西東京市

新宿区

ご寄付

山田 裕子

小木 曾大

栗原 静子

中原 和夫

未澤 克己

松崎 松平

金 挺赫

久保田 智弘

石館 とみ

伊佐 玲子

仁木 美代子

深澤 のぞみ

榎 操

斎藤 美知子

根岸 幸子

高橋 喜久江

今月もみなさまの
ご協力に感謝申し
上げます。

ご入会とご寄付のお願い

当協会は、政府の補助金を受けていない純民間運営の公益法人です。財源に限りがあり、皆様方からお送りいただく会費、寄付金は、本協会の活動を支える貴重な財源となっています。何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

協会のあらまし

名称：財団法人アジア学生文化協会

ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION
(ASCA)

所在地：東京都文京区本駒込2丁目12番地13号

代表者：理事長 小木曾 友

設立：1957年（昭和32年）9月18日
故穂積五一氏創設

目的：日本とアジア諸国の青年学生が共同生活を通じて、人間的和合と学術、文化および経済の交流をはかることにより、アジアの親善と世界の平和に貢献することを目的とする。

◇主な事業◇

- (1) 留学生宿舍の運営
- (2) 留学生日本語コースの運営（進学希望者向けの日本語を中心とする教育）
- (3) 留学生に対する情報提供支援
- (4) アジア語学セミナー、タイ語検定試験の開催
- (5) 帰国留学生のアジア文化会館同窓会、(社)日・タイ経済協力協会、ABK留学生友の会との連携・協力

◇会費（年額）◇

正会員 1口 1万円
賛助会員 1口 5万円
特別会員 1口 10万円

会員には広報誌「月刊アジアの友」が無料配布されます。また、広報誌購入だけを希望される方には、購読料年間3千円（学生2千円）でお送りしています。

本誌で広告してみませんか。

団体・企業を問わず、編集部へご相談ください。

日本留学生活に必要な最新のニュースを
毎月届けます！

ABK留学生メールニュース

ビザ手続き関連情報 医療・保険情報
就職アルバイト情報 イベント情報
各種試験情報 奨学金情報
外国人相談情報 他

登録はWEBから

<http://www.jpss.jp>

月刊 **アジアの友** 2010年2月号

2010年2月10日発行（通刊第482号）

年間購読（送料共）3,000円（学生2,000円）1部 300円（税込）

発行人 小木曾 友
編集 月刊アジアの友編集部
発行所 財団法人 アジア学生文化協会
東京都文京区本駒込2-12-13 (☎113-8642)
電話番号：03-3946-7565/4121 ファクシミリ：03-3946-7599
振替口座：00150-0-56754 E-mail: tomo@abk.or.jp
ホームページ：(<http://www.abk.or.jp/>)

published by ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION
(ASIA BUNKA KAIKAN)

2-12-13, Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8642, JAPAN

☎+81-3-3946-7565/4121 ☎+81-3-3946-7599

Email: tomo@abk.or.jp

Home Page: <http://www.abk.or.jp/>

「月刊アジアの友」の購読会員（年3,000円・学生2,000円）にご入会下さい。振替用紙又は電話等にて。

私費外国人留学生のための 大学入学案内

2010年度版

私費外国人留学生のための 大学入学案内

日本留学試験のデータも充実
全国581大学・短期大学の入試のすべてがわかる
いきたい大学がすぐ探せる“学部・学科インデックス”

留学生の大学選びは

この一冊にお任せ下さい！

2010年度版好評発売中！

編集・発行：(財) アジア学生文化協会 発売：凡人社 ¥ 2,000 + 税

お問合せ：☎ 03-3946-7565 E-mail hoshi@abk.or.jp